

基本理念とまちの“将来像”

たくさんの笑顔があふれる住みやすい森町を作っていくためには、行政だけでなく、町民の力、事業者の力など、森町に関係する「みんなの力」が必要です。そこで、町民と行政が協働してまちづくりを進めるために基本的な理念を明らかにして、森町が目指す将来像とそれを実現するための6つの基本の柱を示しました。

《基本理念 3つの視点》

人の輪 ～外部との交流～

・町民、行政、事業者、そして町外の森町ファンなど森町に関わるすべての人の「人の輪」が生み出す力で、町の活力維持や外部との交流を進めます。

対話 ～信頼の構築～

・町民と行政の信頼関係をつなぎ、さまざまな場面の「対話」により、町民が声を出し、自らも参加する、きめ細やかなまちづくりを進めます。

調和 ～人と自然～

・人と人、地域と地域、人と自然、古いものと新しいものが「調和」し、さらに新たな魅力や活力を生み出します。



「人の輪」「対話」「調和」の3つの基本理念を踏まえ、森町が目指すまちの将来像を定めました。森町をもっと住みやすく、活気あるまちにしていけるために、町民と行政が一体となったまちづくりを進めます。

森町が目指す、まちの“将来像”

やわ
住む人も訪れる人も「心和らぐ森町」

1 保健・医療・福祉

- ～みんなで助け合う健かなまち～
- いつまでも「いきいき」過ごせるまちをつくる
 - 「お達者」で暮らせるまちをつくる
 - 子育て・子育てしやすいまちをつくる

2 教育・文化

- ～先人に学びみんなで育むまち～
- 「ひと」と「ひと」が育みあうまちをつくる
 - 歴史に学び多様な文化を継ぐまちをつくる

3 活力・情報発信

- ～交流が盛んでにぎわうまち～
- 調和のとれた居心地のよいまちをつくる
 - 町の魅力や情報を広く効果的に発信するまちをつくる
 - 地域の宝・資源を最大限にいかしたまちをつくる

4 産業振興

- ～活気あふれる産業のまち～
- 活力が持続できるまちをつくる
 - 新たな活力が生まれるまちをつくる

5 安心・安全

- ～いつまでも暮らせるやすらぎのまち～
- 安全・快適に暮らせるまちをつくる
 - 災害に強い、地域防災力の高いまちをつくる
 - コミュニティ豊かな地域活動が活発なまちをつくる

6 自然環境

- ～豊かな自然があふれるまち～
- 緑豊かな自然あふれるまちをつくる
 - 自然環境と共存するまちをつくる

計画推進のために

第9次森町総合計画（基本構想と基本計画）推進のために、次の取り組みや仕組みづくりを積極的に進めます

①健全な行財政運営の推進

財政の健全化/PDCAサイクル*による効果の検証など

③協働のまちづくりの推進

協働まちづくり推進事業の創意工夫/各種団体の支援育成など

②広域連携・交流の推進

周辺自治体や圏域を超えた広域連携の推進など

④情報通信技術（ICT）の活用推進

ICT利活用のための基盤整備/企業や団体との連携・協働など

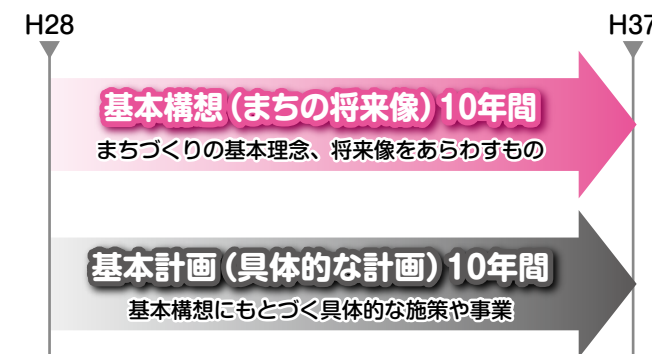
※PDCAサイクルとは…Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Action（改善）のプロセスを繰り返すこと



第9次森町総合計画の策定にあたっては、町民と行政が一体となつて進める「協働」を大きな柱にしています。

平成28年6月に町民代表や有識者などで構成する森町総合計画審議会を設置し、策定を進めてきました。また、町民代表15人からなる森町まちづくり検討会による「まちづくりに対する提案・意見書」や、町民アンケート調査、町長と語る会での意見、パブリックコメントの意見を参考にしています。この計画を効果的・効果的に推進し、目標を達成するため、さまざまな取り組みを進めます。

策定経過とねらい



総合計画とは

これからの森町の方向性を描いたまちづくりの指針となるものです。

総合計画は、目指すべきまちの将来像をあらわした**基本構想**と、将来像を実現するために何に取り組んでいくのかをあらわした**基本計画**で構成されています。

魅力あるまちづくりの実現に向けて

第9次森町総合計画での将来指標の基本となる人口と世帯数については、「森町人口ビジョン・総合戦略」に示す人口の将来展望を前提としています。

町では、出生率の向上や定住化対策などに取り組むことで、目標年次となる2025年

このたび、第9次森町総合計画を策定いたしました。総合計画は、町民と行政とが一体となつてまちづくりを進めていくための、今後10年間の中長期的な指針となるものです。

今後はこの総合計画を着実に推進し、どのように実行していくかが重要となります。そのために、常に進捗管理を行い、進捗状況や達成度合いを町民の皆さん



幸せを感じられるまちへ
森町長 太田 康雄

にお知らせするとともに、PDCAサイクルを確立して実現性・実効性を高めていきます。

総合計画を共通の指針として、町民と行政が協働してまちづくりに取り組むことにより、この計画に掲げたまちの将来像「住む人も訪れる人も心とらぐ森町」を町民の皆さんに実感していただくため、全力で取り組んでまいります。

（平成37年）に町の人口17,000人を確保することを目指しています。

計画の詳しい内容は、5月に世帯配布予定の第9次森町総合計画（概要版）をご覧ください。

第9次森町総合計画はホームページにも掲載しています。

問 役場企画財政課企画係
☎85-63305